

ぴっころ

～子育て支援センターには楽しいことがいっぱい～



※揖斐川子育て支援センターは、子育て中のお父さん、お母さん、妊婦さん、おじいさん、おばあさんどなたでも利用できる場所です。気軽にお出かけください。

◇通信ピッコロを中旬に発行しています。
図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所などに置いてあります。

◇ホームページ
揖斐川町 <https://www.town.ibigawa.lg.jp>
揖斐幼稚園 <http://www.ibi-youchien.ed.jp>

揖斐川子育て支援センター

揖斐川町上南方 193 TEL 23-1136
開館日 月曜日～金曜日・第3土曜日
9:00～16:00

◎町内の幼稚園 なかよしタイム
毎月第2水曜日
時間：10:00～11:00
※雨天の場合は中止とさせていただきます。

◎揖斐幼稚園の開放日
12月13日(水)
直接幼稚園へお申込みください。
TEL22-6008 (当日可)

12月の活動予定 行事の申込みは、前月第3水曜日より実施日前日まで受付けています。(電話予約不可)

日	月	火	水	木	金	土
					1 木育教室 マラカス作り	2
3	4 年齢別交流 (りんごグループ)	5 リトミック	6 揖斐川中学校生徒 との交流	7 音楽のひろば ハーモニー	8 揖斐高等学校生徒 との交流	9
10	11 年齢別交流 (いちごグループ)	12	13 英語で遊ぼう	14 年齢別交流 (さくらんぼグループ)	15	16 開館日
17	18 年齢別交流 (ひよこグループ)	19	20 出前保育 (小島公民館)	21	22 クリスマス会	23
24	25 親子体操	26	27	28 リコーダー演奏会 誕生会	29	30
31						

「12月の年齢別交流」 同じ年に生まれたお子さんと親さんの交流の時間です

- 🍎りんごグループ (2020.4.2生～2021.4.1生)
- 🍓いちごグループ (2021.4.2生～2022.4.1生)
- 🍓さくらんぼグループ (2022.4.2生～2023.4.1生)
- 🍓ひよこグループ (2023.4.2生～現在)

「クリスマスの飾りを作ろう！」



子育て支援センターは、子ども(0～18歳未満)に関するあらゆる相談窓口です。
一人で悩まないで気軽にご相談ください。

- ◎育児相談は毎日、子育て支援センターで直接受け付けています。
- ◎行事など変更、中止になる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

揖斐川町は、住民の皆さんの子育てを応援しています。 ～子育て支援センターの紹介～

たのしかったよ♪うんどう会

健康広場アリーナで、“うんどう会”を行いました。体操や年齢ごとの競技、お家の人の競技を30組の親子で楽しみました。「うんどうかい まだかな～」と楽しみに、お家で体操の練習をしていていた子もいました。当日は、練習の成果がばっちり！手作りの“フラッグ”を使って元気に体操ができました。ボランティアさんにお手伝いをして頂き、歩ける子も歩けない子も、お家の人もみんなで楽しんだ運動会でした。



☆うんどう会☆



年齢毎の競技

しっぽとり競争
頑張りました！

みんなで体操したよ！



子育てちゃんねる

冬に読みたいおすすめ絵本

今回は、去年の12月によく借りられた本を2冊紹介します。

●『おとうさんねずみのクリスマスイブ』（ダニエル・カーク 文と絵/瑞雲社）

子どもに大人気の図書館ねずみシリーズのスピノフ作品です。世界的に有名なクレメント・C・ムーアが書いた「クリスマスのまえのばん」という詩をもとにクリスマスイブの夜の様子を描いた絵本です。「ほっぺたがばらのはなびらのようにまっかで、あごひげがゆきのようにまっしろ」なサンタクロースの絵が可愛らしく印象的です。そんなサンタクロースを見たおとうさんねずみの反応も必見です。

●『おばけのかわをむいたら』（たなか ひかる/文響社）

「おばけのかわをむいたら、なにがでてくる？」想像もしない意外なものがおばけの皮の下からでてきます。ユニークな絵がとても面白くて何度も読みたくなる季節を問わず人気の1冊です。

その他にも、クリスマスや冬に関する本が図書館には多数あります。図書館では、真冬でもぬくぬくと本を読んでもらえる環境を整えています。ぜひお越しください。



見守っていききたいと思



感じることを大切に、その季節ならではの自然遊びを通して、自ら考え、やってみたい！という子の育ちを目指し、

これから冬には氷や雪遊びができることをワクワクしている子ども達ですが、今後も身近な自然を五感で感じることを大切に、その季節ならではの自然遊びを通して、自ら考え、やってみたい！という子の育ちを目指し、

縄跳びに見立てて跳んでみたりと、子ども達らしい発想がとても素敵でした。

また、3・4歳児は園庭に咲くシロツメクサを手いっぱいに摘んで、保育士と花冠やブレスレットを作って楽しみ、さらに夏には草花を使って色水遊びをしました。ツツジなどの花を石やペットボトルのキャップですり潰し、水を入れ、カップなどの容器に色分けをして、ピンクの花でいちごジュース、紫色の花でぶどうジュース……とそれぞれジュースに見立てて作ります。花はやがてなくなりましたが、「はなくなつたで、くろーばーでおちやつくろー」と、草の緑を活かしてお茶が作れるという子ども達のアイデアで、引き続き楽しむことができました。秋には散歩に出かけ、どんぐりを拾って秋みつけをし、拾った木の実でままごをする姿が見られました。芋掘りをした後はさつまいものつるで遊んだり、リースを作ってみたり、長いつるを活かして縄跳びに見立てて跳んでみたりと、子ども達らしい発想がとても素敵でした。

やまと・きたがた幼児園では、四季折々の自然遊びを楽しむ子ども達の姿が多く見られます。春にははらこねがたけのこに実際に触れ、「ふわふわする！けがあるね」といろいろなこと気づきながら観察したり、「このたけのこながい！〇くんMくんがならんだら、おなじくらいやー」と背比べをしたりして興味をもったことから、たけのこ遊びが始まりました。たけのこやし育った竹を使ってどのように遊べるのか、みんなで考えを出し合い、「さつてみたい！」という子ども達の発想から流しそめんをする事になりました。「かたいけどがんばってけするー」と言って友達と協力して竹を半分に分け、そめんを流すことができた。と「すごいーながれたー」「もういっかいやろー」と大喜びでした。また、3・4歳児は園庭に咲くシロツメクサを手いっぱいに摘んで、保育士と花冠やブレスレットを作って楽しみ、さらに夏には草花を使って色水遊びをしました。ツツジなどの花を石やペットボトルのキャップですり潰し、水を入れ、カップなどの容器に色分けをして、ピンクの花でいちごジュース、紫色の花でぶどうジュース……とそれぞれジュースに見立てて作ります。花はやがてなくなりましたが、「はなくなつたで、くろーばーでおちやつくろー」と、草の緑を活かしてお茶が作れるという子ども達のアイデアで、引き続き楽しむことができました。秋には散歩に出かけ、どんぐりを拾って秋みつけをし、拾った木の実でままごをする姿が見られました。芋掘りをした後はさつまいものつるで遊んだり、リースを作ってみたり、長いつるを活かして縄跳びに見立てて跳んでみたりと、子ども達らしい発想がとても素敵でした。

やってみたいな たのしいな！

やまと・きたがた幼児園

いきいき園キッズ！